

令和 8 年
5 月 12 日

No.90

ぎ かい の 広 場

市民と議会のかけはし



CONTENTS

特集「地域の担い手と議会」	2
一般質問	4
令和 8 年度予算	8

行政視察報告・アンケート回答の御礼	11
議案解説	12
意見交換会開催の募集	13
お知らせ・賛否結果一覧	14

特集 地域の担い手と議会

里山の魅力を守り、どう伝えていけるのか——。今号の特集では、地域資源を生かした取り組みの現場から、そのきっかけや思い、未来への展望まで、持続可能な営みを続ける地域の担い手の姿を紹介します。



櫻田 稔さん

【プロフィール】

里山の花畑・里の小屋 友の会代表。安中市上間仁田と富岡市との境にある崇台山（そうだいさん）のふもとにて里山の保全活動に取り組んでいる。

■令和6年3月18日、環境省の「自然共生サイト※」に上間仁田の「里山の花畑と崇台山の山麓」が認定されました。具体的にはどのような活動をされているのですか。

櫻田さん：蛍が暮らせる環境を守りながら、1年を通して発生状況をチェックして、データもためているところが評価されました。それに、農薬を使わない田んぼづくりで、タガメなど絶滅危惧種も住める環境を守っています。さらに、しいたけの駒植え（菌糸を培養したものを原木に植え込むこと）体験をやったり、蛍の撮影会を開いたりして、県外からも多数の来場者が訪れます。夏にはブルービー※やオオセイボウ※等が数多く飛び交い、自然の豊かさも発信しています。こうした取り組みが評価されて、「自然共生サイト」に認定されました。

■活動を始めたきっかけを教えてください。

櫻田さん：時代に押されて耕作放棄地が増えていきました。その中で有志が手をかけ始めたの



崇台山のふもとにある里山



崇台山の大桐

※自然共生サイト … 令和5年度から環境省が認定している「民間の取り組みなどによって生物多様性の保全が図られている区域」。

※ブルービー … その鮮やかな青色と、珍しさから「幸せを呼ぶ青い蜂」とも呼ばれる。正式名称は「ルリモンハナバチ」。

※オオセイボウ … 空飛ぶ宝石と呼ばれる蜂。エメラルドグリーンの輝きは見た人を釘付けにする。



■活動を通してどのような成果を感じていますか。

櫻田さん：新聞で紹介されたことで団体のことが広く知られるようになりました。それで自然への理解を深める教育の場としての役割も感じていて、これからはネイチャーポジティブ^{*}の考えも広めながら、教育も含めて活動を進めていきたいと思っています。

■来場者を増やす取り組みはありますか。

櫻田さん：ただ人を増やすのではなく、自然への影響を考えることを大事にしています。人が多く来過ぎると貴重な植物が損なわれる可能性もあるので、まず自然のことを理解してもらってから山に登る流れにしたいです。そうすることで、他の山とは違う魅力を感じてもらい、結果的に来場者も増やせればと思っています。

■今後はどのような活動を考えていますか。

櫻田さん：地域全体をひとつの視点で考えて取り組みたいと思います。具体的には、「学習の森」を拠点に崇台山とつなげて、遊歩道で回れるよ



活動を共にする仲間

左から櫻田さん、奥村さん、高橋さん、佐藤さん、浅賀さん

うにして、来訪者の流れを作りながら地域全体を活性化できればいいですね。

■議会や議員に対する印象、期待することなどありましたら教えてください。

櫻田さん：議員の方々は、上間仁田地域を大切に思ってくれていると感じます。さらに、ネイチャーポジティブを推進していただきながら、日本一の個体数が見られるブルービーを安中市の魅力として発信していただくなど、継続的に関わっていただければ嬉しいですね。

^{*}ネイチャーポジティブ…日本語訳で「自然再興」といい、「自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる」こと。

こんなことを聞きました /

一 般 質 問

一般質問とは…

市議会議員が市長に対して行う質問です。内容は提出議案にかかわらず、市政全般に及びます。このため、質問内容は議員により様々です。

皆さんの気になっていた質問、ご自身の生活に影響のある質問はありましたか？

令和8年第1回定例会一般質問(3月16日、17日)では、7名の議員が15項目について質問をしました。

発言順に質問の要旨を掲載しています。

詳しい質問や答弁の内容は、質問者ごとに掲載している二次元コードからご確認ください。

質問項目の詳細は、以下の二次元コードよりご覧いただけます。



一般質問通告一覧表のページを表示します。

・安中市DX推進計画の進捗について

・旧小中学校の利活用について

1点目は、安中市DX推進計画の進捗についてです。人口減少や職員数の減少により、行政サービスの持続的な提供が困難となる課題に直面している現在、デジタル技術を活用した業務の効率化と、住民にとって利便性の高い行政サービスの提供は不可欠です。

安中市DX推進計画については、令和6年に策定されたものであり、計画期間の半分を迎えることから、進捗状況などを質問しました。

2点目は、旧小中学校の利活用についてです。これまでの間、本市初の取り組みとして、旧九十九小学校の利活用事業者を公募し、プロポーザルが行われました。

結果、契約候補者が決定しなかつ

たことから、今回のプロポーザル結果と今後の流れについて質問しました。

また、本市では、閉校後そのままとなっている学校が複数存在しています。市ホームページでは、一部各閉校施設の利活用についてのページも掲載されていることから、その他の閉校施設について、現状や今後の流れについても確認しました。



新風新政会
うさみ まこと
宇佐美 誠



詳しい内容は
こちら

・循環型社会の取り組みについて



公明党

ながしま ようこ
長嶋 陽子



詳しい内容は
こちら

近年、地球温暖化や資源の枯渇など環境問題が世界的な課題となる中で、資源を有効に活用し、廃棄物の発生を抑えていく「循環型社会」の実現が強く求められています。

本市においても、これまで、ごみの分別や資源回収など、さまざまな取り組みが進められてきたことにより、市民の環境への意識や行動は深まっているのではないかと思います。しかし、生活様式の変化などにより、依然として多くのごみが排出されているのも現状であり、ごみの排出量や資源の有効活用については、一層の取り組みが必要ではないかと感じております。そのような中、本市は「あんなか再起動プロジェクト」において、中長期に位置付けた 20 項

目に、「県内上位のごみ排出量を減少」と「3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進」が目標に掲げられています。循環型社会を実現していくうえで、大変重要な取り組みであることから、本市の 3R の推進について質問しました。

また、環境負荷の軽減と市民の利便性向上を図る観点から、指定ごみ袋を有料レジ袋として活用する取り組みについて、先進事例、活用効果、本市での実施について質問しました。

・産業振興について ・少子化問題への取り組みについて ・今後の重点政策について

市長が就任以来、市内企業訪問を継続的に行っている事を踏まえて新たな中小企業支援や新たなビジネスモデルへの対策に繋がっているのか聞きました。また道の駅事業が令和 14 年度に延期された要因、今後の進め方や考え方、管理運営する事業者の募集の考え方について聞きました。

さらに STOP 少子化！あんなかプロジェクト本部のこれまでの取り組み、子育て支援強化、少子化関連予算について真に少子化対策に繋がっているのか、若い世代の意見を取り入れながら進めていくのか等について聞きました。

最後に今後の重点政策について財政面から見た考え方、優先順位、課

題、今後の展望について聞きました。今後市で予定されている政策実現に向けてリスク管理をしっかりとしながら財政面からも精査をして進めていくよう強く求めました。



STOP少子化！あんなかプロジェクト
におけるワーキンググループ活動



新風新政会
いまい としひろ
今井 敏博



詳しい内容は
こちら

・地球温暖化対策について

・資源の再利用・再資源化について

・学習の森について



清風クラブ
やなぎさわ ひろゆき
柳沢 浩之



詳しい内容は
こちら

地球温暖化が原因で大規模な自然災害が発生しています。本市は、「ゼロカーボンシティあんなか宣言」を表明し、温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指しています。また、「あんなか5つのゼロ宣言プラスわん」の中でも、プラスチックごみゼロを目指していることから、1点目に温室効果ガス削減、2点目にはプラスチックごみの再利用について質問しました。

本市は、循環型社会づくりを推進



ふるさと学習館

するため、エコスポットを導入し、空き缶及びペットボトルの分別収集を促進することにより、ごみの減量化及び資源の有効利用を図っていることから、エコスポットについて質問しました。

ふるさと学習館と生涯学習施設は、市民の皆さんが「学ぶ楽しさ」や「創る喜び」を感じられる場、多世代交流や地域文化の継承の場として活用していくことから、施設の充実と活用について質問しました。



生涯学習施設

・松井田城址国史跡指定について

・新規就農者対策事業について

・高齢者福祉について

まず1点目は、松井田城址国史跡指定について、保存会10周年にあたり、方向性について伺いながら提案もしました。国史跡指定の動きは、すでに昭和61年ごろ、城山林道の計画が持ち上がって以来、当時の文化庁から「申請してくれば、国の史跡として認定する用意がある」との意見をいただいていた経過があります。城址はその頃と何ら形状は変わっていません。一日も早く「国指定」に向けた取り組みを進めていただきたいと思います。質問しました。

2点目は、農業振興について、新規就農者対策について長野県のように、「新規就農里親制度支援事業」という事業で、認定農業者などが「里親」として営農活動をフォローして

いく制度を制定すべきではないかと質問しました。

3点目は、「緊急連絡先がない」ということが原因で「配食サービスが受けられず」亡くなった高齢者がいましたが、「申請書」に緊急連絡先が書けない方もいるはずで、このような方が福祉サービスを受けられないのはおかしいのではないかと改善を求めました。



無所属
かない ひさお
金井 久男



詳しい内容は
こちら

・ 碓氷川右岸エリア開発のリスク評価について



無所属

はらだ だい
原田 大



詳しい内容は
こちら

この開発は大規模プロジェクトであり、安中市民からみれば、自分たちが支払った税金による巨額の先行投資を伴います。このプロジェクトを進めるにあたり、リスクをどう評価しどのようなプロセスを経て進めているのか、確認しました。

3月12日に新駅構想の関連記事がネットニュースから配信されました。その記事に対する意見投稿は記事配信から4日間で41件ありましたが、賛成意見は1件のみで、ほかすべてが否定的な意見でした。市外の方の意見も一部入っているかもしれませんが、これも民意の一つと考えます。

私は、この大規模プロジェクトである碓氷川右岸エリア開発のリスク

評価について、①「立地場所の地理的条件」（昭和10年の大水害の被害状況、エリアの大半が50cm～3mの浸水想定区域に指定等）、②「立地適正化計画」（水害リスクを伴う地域に居住を誘導することの是非等）、③「商業地開発」（県マスタープランとの整合性、優先交渉権者のビジョン実現性等）、④「新駅構想」（本市が全額負担の新駅建設費用、乗降客数確保の根拠、新駅誘致失敗時のインパクト等）の4つの視点から質問しました。

・ 安中市水道事業ビジョン・経営戦略について

・ 個別避難計画について

水道事業を取り巻く状況を全国的に見ると、①高度経済成長期に整備された水道施設の老朽化が進行しており、対応が課題となっていること、②人口減少により給水量の増加が見込めない中で、財源確保には、水道料金の値上げが必要になると考えられること、③人口減少社会への適応のため、広域連携等による事業の実施が求められることが指摘されています。そこで、本市の「水道事業ビジョン・経営戦略」を基に、水道事業の現状と課題、今後の対応について聞きました。

災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障害者等の避難行動要支援者に対する支援の実効性を高めるため、個別避難計画の作成が市町

村の努力義務とされています。個別避難計画は、平時からある様々な見守り活動や人間関係により、既にあるセーフティーネットに、もう一つのセーフティーネットを加えるものです。そこで、個別避難計画作成への取り組みについて聞きました。



令和5年3月竣工の榎木配水池(五料地内)



清風クラブ
まつもと つぎお
松本 次男



詳しい内容は
こちら

令和8年度予算を掘り下げる

令和8年第1回定例会では、令和8年度予算が審議され、一般会計予算298億9,800万円をはじめ、全8会計の予算が令和8年3月19日に可決、成立しました。

総務費や民生費など、大きな分類では何に使われるのかイメージが湧きにくいものですが、実際の質疑では具体的な項目に触れており、より身近に感じられます。

ここでは予算審査特別委員会で行われた質疑の一部を取り上げ、紹介します。



質疑事項一覧はこちら
(付属資料をご覧ください)

一般会計歳出質問

【総務費】結婚支援

Q 結婚支援事業の具体的な計画は。

A 令和8年度は好評だった「婚活イベント」を2回予定している。また、婚活に向けた「スキルアップセミナー」や若者世代には「ライフデザインセミナー」を実施し、引き続き結婚に対する意識の醸成を図る。



令和7年度
婚活イベント
チラシ

していく。さらに、学校や医療機関などでのチラシの配布、広報あんなかやホームページへの継続的な情報掲載などにも取り組んでいく。



あんバス



あんなカー

【民生費】シルバー人材センターにおける雇用のマッチング

Q 「会費を払っているのに仕事が見つからない」「仕事を頼んでも人が来ない」など、マッチングが進まないという不満に対して、市としてどのような対応ができるのか。

A 事業運営における様々な課題などの協議に加わっている。今後も会員の方からのご意見などを聞き、市としてできることや課題解決に向けて連携して取り組んでいく。

【総務費】あんバス、あんなカーの利用者増加への取り組み

Q 説明会に参加できなかった人にも利用を促す必要がある。運賃収入につながる利用者の増加に向けた取り組みは。

A 説明会の継続開催に加え、サロンや地域の寄り合いなどで行っていた出張説明も継続

【民生費】 恵みの湯の老朽化対策

Q 健康増進施設恵みの湯運営事業の修繕料・工事請負費・補償金の詳細は。

A 施設の老朽化が進み、非常放送アンプ交換、ろ過循環ポンプなどの修繕や西側浴室と東側かけ湯等の天板交換、露天風呂フェンスの改修に伴う工事を行う。補償金は施設を1カ月間休業することの休業補償である。



健康増進施設恵みの湯

【衛生費】 高齢者用肺炎球菌ワクチンの任意接種助成が終了

Q 高齢者に対して行う成人用肺炎球菌ワクチンの任意接種の助成が終了となる経緯は。

A 定期接種と任意接種とで制度の位置付けが異なることにより、市民の間に混乱が生じている実態がある。そのため、定期接種への一本化と予算の適正執行を図る観点から任意接種の助成制度を終了することが妥当であると判断した。

【衛生費】 燃えないごみの収集日の配信

Q ごみ分別促進アプリを導入する理由は。

A 市の公式LINEでは現在「燃えるごみ」の収集日を配信しているが、地域力向上ミーティング等で「燃えないごみ」の配信についても要望が寄せられていた。そこで、ご

みの分別を効果的に支援するツールとして開発された専用アプリを導入することとした。県内自治体では7市2町が専用アプリを導入している。

【農林水産業費】 農地耕作条件改善事業

Q 事業の実施に至る背景は。

A 令和4年度に本事業を活用し高崎市吉井地区でキウイフルーツにより農業参加を行っている農業法人から、10ha程度の一団の農地について市農林課及び農業委員会に斡旋の照会があり、水利が確保できる細野原地区を選定した。令和8年度の事業実施に向けて国へ事業申請を行っている。



選定した細野原地区の農地

【農林水産業費】 水田農業の高収益化

Q 水田農業対策事業の概要と事業内容は。

A 水田農業の高収益化の推進を支援する国の事業。安中市地域農業再生協議会が行う経営所得安定対策事業の推進が目的で、持続可能な農業実現のため担い手への農地集積や耕作放棄地の解消を通じた農地の有効利用を促進する内容。

【商工費】市観光機構への補助金

Q 今後の市観光機構への補助金についてどう考えているか。

A 市観光機構への補助金は観光振興、観光資源の磨き上げ、誘客促進、地域連携の推進を目的に交付している。令和6年度より収入増が見込めたため毎年度110万円を減額し、5年間で半減する計画にした。補助金のあり方については令和11年度を目安に再度観光機構と協議し、配分基準、支援内容、対象事業を明確化する必要がある。

【商工費】富岡市・軽井沢町との観光連携

Q 富岡市・安中市・軽井沢町広域観光連携協議会負担金が令和7年度は30万円だったが、令和8年度では200万円へ増額した。その理由と観光面における今後の取り組みは。

A 令和8年に開催される台北国際旅行博における観光パンフレット配布や周遊ツアー出品を計画しており、これに伴う旅費などが増額の理由。三地域の観光資源を最大限に活用し今後も引き続き相互連携を持続していく。

【商工費】あんなか祭り負担金

Q あんなか祭りのみならず、磯部温泉祭りやその他の地域事業では物価高の影響等により運営が厳しいと聞く。補助金増額を含めた協力体制の強化は。

A 補助金の拡充については状況に応じて検討を進めていく。また、職員の動員拡充についても今後検討していく。

【教育費】市立小中学校の給食費無償化に係る食物アレルギー対応

Q 給食費無償化が始まり、市立学校以外に通学する私立学校生徒の対応は、国の制度が中学校まで拡大した際に検討するとの事だが、アレルギーで弁当対応の家庭への補助はどうか。

A 令和8年度から食物アレルギー対応として、代替食で対応できない完全弁当の市立小中学校の児童生徒の保護者に学校給食費相当額を電子地域通貨「UMECA」のポイントで付与する。

一般会計歳入質問

【国庫支出金】物価高騰対応

Q 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の用途について、水道基本料金の無料化が予算化されているが、新たな物価高騰対策が必要ではないか。残っている交付金の予算化はどうか。限度額と今後の予算計画は。

A 令和8年度の未配分額は2億1,600万円ほど残っているので、物価高騰の影響を受けている方へ効果的に交付されるよう検討中。

【寄附金】企業版ふるさと納税における物納寄附

Q これまでの「企業版」ふるさと納税における物納寄附の内容は。

A 令和6年度は電動アシスト自転車10台で、市観光機構で活用している。令和7年度は、主に中学校の美術の授業で活用することを目的に、ワイヤレスペンタブレット31台の寄附があった。

◆行政視察の結果を報告します◆

議員定数の削減・議員報酬の増額・議会改革を学びました

行政視察報告 議会未来創成特別委員会・議会改革推進特別委員会(合同視察)

令和8年2月4日
滋賀県東近江市



滋賀県東近江市議会では、人口減少が進む環境変化を踏まえ、類似市との比較や適正な常任委員定数の検討を行い、議員定数を3人削減するとともに、議員報酬の増額を行いました。定数削減の影響や市民意見の反映を重視し、議会機能の維持を図る姿勢が参考になりました。

三重県亀山市議会では、議会改革の年間報告書である議会改革白書や議会基本条例の検討課題カルテを作成し、議会の取り組みを記録・検証しています。また、ケーブルテレビ放送により広報を強化しています。議会改革の取り組みを整理しつつ、透明性を図る手法が有益であることを学びました。



令和8年2月5日
三重県亀山市



安中市議会のホームページでは、さらに詳細に記載した行政視察報告書を公開しています。

アンケートへのご協力ありがとうございました

1月から2月にかけて、議員定数と議会だよりに関するアンケートを実施しました。回答いただいた皆さんへ御礼申し上げますとともに、担当するそれぞれの委員会の活動において、参考にさせていただきます。

安中市議会議員の定数に関するアンケート 担当：議会未来創成特別委員会

実施期間：令和8年2月10日から令和8年2月28日

実施方法：ウェブ

回答件数：316件

主な質問：現在の議員定数（20人）についてどう思いますか。

回答：そのままいい55件（17%）／多い214件（68%）
少ない6件（2%）／わからない41件（13%）



議員定数に関する
アンケート集計
結果の詳細はこちら

議会だよりに関するアンケート 担当：議会報編集委員会

実施期間：令和8年1月26日から令和8年2月13日

実施方法：ウェブ

回答件数：295件

主な質問：全体的な満足度について

回答：満足19件（6%）／まあまあ満足68件（23%）／普通146件（50%）
あまり満足していない42件（14%）／満足していない20件（7%）



議会だよりに関する
アンケート集計
結果の詳細はこちら

議

案

解

説

主な審議結果を解説



令和8年安中市議会第1回定例会が、2月25日から3月19日までの23日間の会期で開催され、市長から35議案、議会から4議案、合計39議案が提出されました。

今号では、その中から1承認、1議案を解説します。

定例会の審議結果一覧（賛否の分かれた議案）は14ページに掲載しています。



承認第1号 専決処分の承認を求めることについて

物価高対応のための補正予算を承認

承認第1号では令和7年度補正予算について3件の報告がありましたので、その中から2件を解説します。

○令和7年度安中市一般会計補正予算(第5号)

主なものとして、物価高対応子育て応援手当支給事業に要する経費として、給付金及び諸経費1億2,808万9千円を追加するもの。物価高対応子育て応援手当とは、国の閣議決定により、0歳から高校3年生年代までのこどもを養育する保護者に対し、こども1人あ

たり2万円の手当を支給するもの。

○令和7年度安中市水道事業会計補正予算(第1号)

主なものとして、物価高対応のため、一般家庭向けとして多く設置されている水道メーター口径13mmおよび20mmの使用者と、同口径を設置している事業者を対象に、令和8年2月から3月までの水道基本料金を0円に減額して支援するもの。

～お詫びと訂正～

ぎかいの広場第89号（令和8年2月10日発行）の13ページ「議案第129号 あんなかスマイルパーク公の施設の指定管理者の指定について」において、答弁のあった数値が誤っていました。

お詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正いたします。

訂正箇所：あんなかスマイルパーク利用者数

誤	正
令和7年度は10月末現在時点5万1,117人	令和7年度は10月末現在時点5万4,587人
前年度の10月末と比べ4,800人の減少	前年度の10月末と比べ1,330人の減少

議案第 22 号 令和 7 年度安中市一般会計補正予算（第 7 号）について

避難所生活におけるトイレ環境の整備を行います

令和 7 年度安中市一般会計補正予算(第 7 号)において、災害対策費に係る備品購入費として 4,406 万 2 千円が計上されました。

令和 7 年 12 月に内閣府により地域未来交付金制度が創設され、地域防災緊急整備型の対象事業として、避難所生活環境の改善支援事業があります。今回この交付金を活用して、避難所生活におけるトイレ環境の整備を行うものです。

本交付金は、平時より地域イベントで活用するなど、地域住民が災害に備える意識を醸成する取り組みが要件となっていることから、平時においては市民が集まる公園やグラウンド等への設置を想定しています。

具体的に導入を予定しているものは、牽引式トイレトレーラー、感染予防型仮設トイレ、

仮設トイレ運搬のための多目的トレーラー、牽引車両です。



牽引式トイレトレーラーのイメージ

出典：JP ホームサプライ株式会社ホームページ
<https://www.jphs.co.jp/service/facility/>

◆市民とつくる議会改革◆

意見交換会の開催について随時募集しています

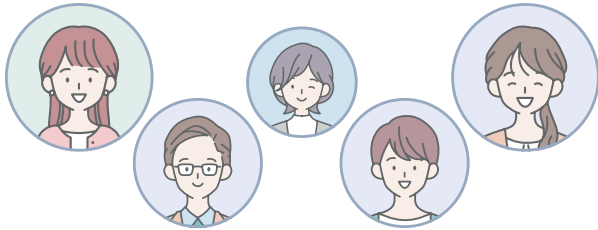
本市議会では市民の皆さんと意見交換を行うことで、議会や議員の活動の理解を深めてもらうとともに、市民の皆さんの多様な意見を把握し、市政に活かすことを目的とした意見交換会開催の申込を随時受け付けています。

議会活動や市政について話したい団体は、以下の要領でお申し込みください。

対象	市内に所在し、10人以上で構成される団体（宗教団体や議長が不相当と認める団体は除く）
申込方法	意見交換会開催申込書に必要事項を記入し、出席予定者名簿などの添付書類を添えて議長あてに提出
審査・決定	議長が申込内容を審査し、開催が適当と判断した場合は議会運営委員会で日時・会場・出席議員を調整して決定後、意見交換会開催通知書を申込団体へ通知
公表	本紙や本市議会ホームページで概要を公表
取扱い	意見交換会で出された要望等は議会運営委員会で検討し、必要に応じ市長へ報告



意見交換会に関する規程や開催申込書はこちら



傍聴のご案内(令和8年5月7日より本庁舎が移転しました)

- 本会議の受付所 本庁舎3階 議場前
- ①傍聴受付用紙に住所・氏名を記入
- ②傍聴受付用紙を受付BOXへ入れ入場
- ※議案書の貸し出しをしています(先着5名)
- ※入退場自由/定員22人

映像配信はこちら



議会を傍聴 しませんか

ネットでも視聴できます

- 本会議の様子をスマホやタブレット等で視聴できます(ライブ中継・録画視聴)
- 本庁舎1階ロビーでも生中継

次の定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
					6/5 本会議 開会 10:30~	6
7	8	9	10 総務文教常任委員会 9:00~	11 福祉民生常任委員会 9:00~	12 経済建設常任委員会 9:00~	13
14	15	16 本会議 一般質問 9:00~	17 本会議 一般質問 9:00~	18	19 本会議 閉会 9:00~	

安中市議会 公式YouTubeチャンネルのご案内

安中市議会では、常任委員会や高校生との意見交換会、議会報告会など、市議会の活動や取り組みをYouTubeで紹介しています。公式YouTubeチャンネルは右の二次元コードからご覧ください。



映像配信はこちら

令和8年第1回定例会(3月19日採決) 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。
その他の議案は、議長・欠席者を除く全員賛成で可決されました。

議案名	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	結果
	議員名	原田大	金井久男	宇佐美誠	池島利明	長嶋陽子	武者葉子	金井登美雄	小林克行	巽久男	壘次雄	松本次男	小川剛	櫻井喜久江	小林訂史	佐藤貴雄	今井敏博	吉岡完司	柳沢吉保	柳沢浩之	高橋由信	
議案第9号 安中市体育施設条例の一部を改正する条例について		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第12号 安中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第28号 令和8年度安中市一般会計予算		○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第29号 令和8年度安中市国民健康保険特別会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第30号 令和8年度安中市後期高齢者医療特別会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議案第31号 令和8年度安中市介護保険特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	可決
議会議案第3号 インターネット投票の早期環境整備を求める意見書(案)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	可決

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。

○:賛成 ×:反対 除:除斥 欠:欠席 棄:棄権

議会報編集委員

委員長 松本 次男/副委員長 長嶋 陽子
金井 久男/宇佐美 誠/池島 利明/金井 登美雄/小林 克行/高橋 由信